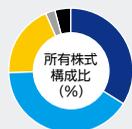


会社概要 (2019年9月30日現在)

商号	株式会社 小松製作所(呼称:コマツ)
本社	〒107-8414 東京都港区赤坂二丁目3番6号
設立年月日	1921年(大正10年)5月13日

株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行済株式総数	972,581,230株
株主数	201,827名



● 金融機関	34.0%	331,343,941株	211名
● 外国人	40.4%	393,169,359株	1,031名
● 個人・他	19.0%	185,160,442株	198,913名
● 一般法人	2.3%	22,692,719株	1,510名
● 金融商品取引業者	4.1%	40,214,769株	162名

株式関連情報

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月	
基準日	定時株主総会・期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	

株式に関するお手続きについて

証券会社などに口座を開設されている株主さま

お取引口座のある証券会社などにお問い合わせください。
郵送物の発送と返戻、取扱期間経過後の配当金に関するご照会は、三菱UFJ信託銀行で承ります。

特別口座に登録されている株主さま

三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。(連絡先上記)

見直しに関する注記事項

この報告書に記載されている将来の業績に関する予想、計画および見直しなどは、現在入手可能な情報に基づき、当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の予想、計画および見直しとは大きく異なることがありますことをあらかじめご理解ください。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更などが含まれます。

コマツ

〒107-8414 東京都港区赤坂2-3-6

<https://home.komatsu/jp/>

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
Tel:03-5561-4711 Fax:03-3505-9662



KOMATSU

株主の皆さまへ

中間報告書

2019年4月1日～2019年9月30日

第151期

ごあいさつ



コマツ取締役会メンバー

(後列左から) 森山 雅之、数中 三十二*、奥 正之*、木川 眞*、水原 潔

(前列左から) 大橋 徹二、小川 啓之、浦野 邦子

*印は社外取締役

株主の皆さまには、日頃よりご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

当中間期(2019年4月1日から2019年9月30日まで)の連結売上高は1兆2,134億円(前年同期比7.9%減)、営業利益は1,419億円(前年同期比29.1%減)となりました。

2019年度(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の連結業績については、アジア・中国を中心に上期は売上高が想定を下回り、下期についても米中貿易摩擦などの外部環境が依然不透明であることから需要は想定より弱含むことが想定され、また下期の為替前提を円高方向に見直したため、連結業績予想を修正しました。

このような経営環境下においても、持続的成長を実現するため、本年4月に発表した新たな中期経営計画(2019~2021年度)「DANTOTSU Value – FORWARD Together for Sustainable Growth」に着実に取り組み、成長戦略による収益向上とESG課題解決の好循環で持続的成長を図り、経営の基本である「品質と信頼性」を追求し、「企業価値」である、我々を取り巻く社会とすべてのステークホルダーからの信頼度の総和を最大化することを目指します。

株主の皆さまには、引き続き変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

2019年11月

代表取締役会長

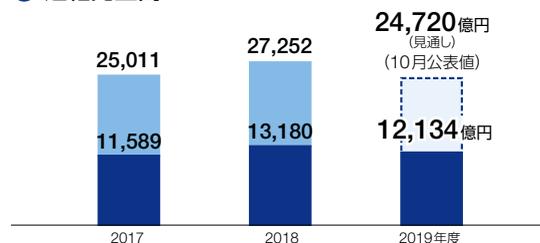
大橋 徹二

代表取締役社長

小川 啓之

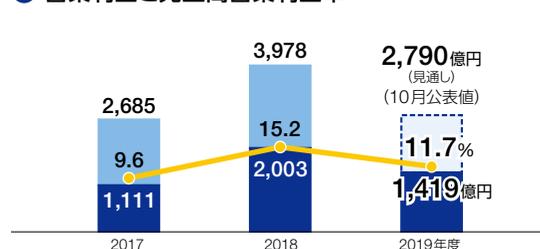
財務ハイライト

▶ 連結売上高



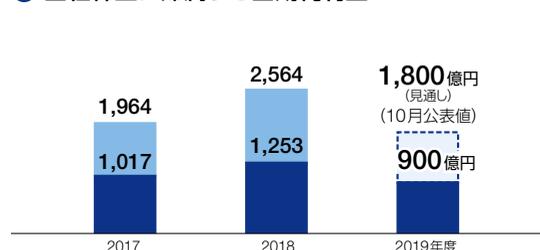
■ 中間 ■ 年間

▶ 営業利益と売上高営業利益率



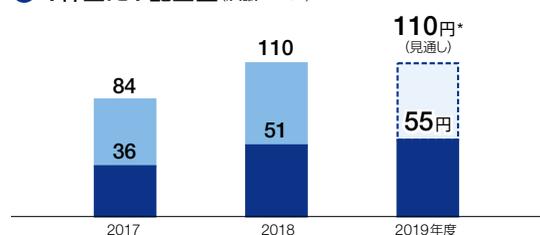
■ 中間 ■ 年間 ● 売上高営業利益率(中間)

▶ 当社株主に帰属する当期純利益



■ 中間 ■ 年間

▶ 1株当たり配当金(決議ベース)



■ 中間 ■ 年間

* 4月公表値を据え置き



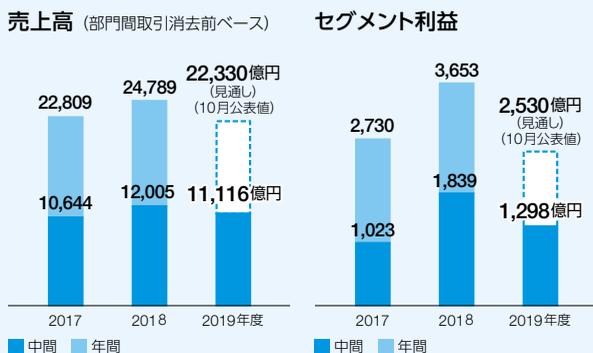
詳細は、当社ウェブサイト「株主・投資家情報」ページをご覧ください。

<https://home.komatsu/jp/ir/>

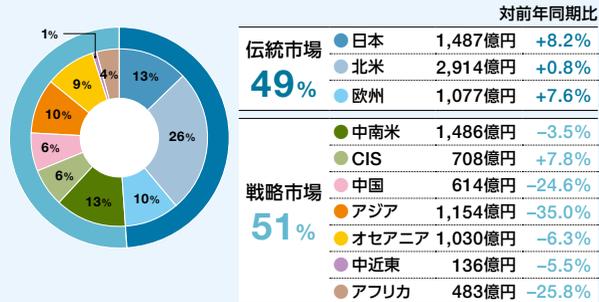
セグメント情報

建設機械・車両部門

日本、北米を中心とする伝統市場において需要が堅調に推移したものの、アジアをはじめとする戦略市場において需要が減少したことなどから、減収となりました。セグメント利益は、販売価格の改善活動などに取り組んだものの、販売量減少や地域構成差などにより、減益となりました。



地域別売上高構成比 (外部顧客向け: 2019年9月30日に終了した6カ月間)



米国林業機械メーカー ティンバープロ社を買収

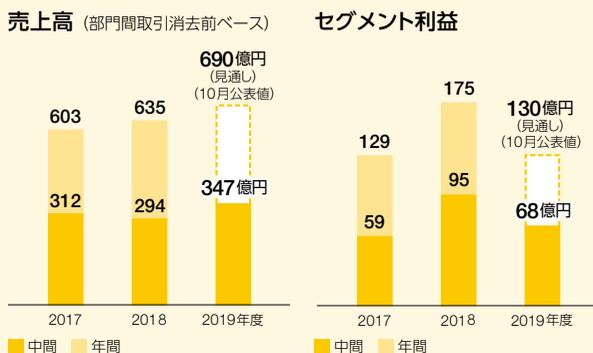


4月、ティンバープロ社(本社:米国ウィスコンシン州)を買収しました。ティンバープロ社は、履帯式フェラーバンチャーおよびハーベスター、フォワーダー、ホイール式ハーベスターなどの林業機械、およびアタッチメント(フェリングヘッド)を販売する林業機械専門メーカーです。同社がコマツ

グループに加わることで、より付加価値の高い林業機械を提供し、お客さまの価値創造に貢献していきます。

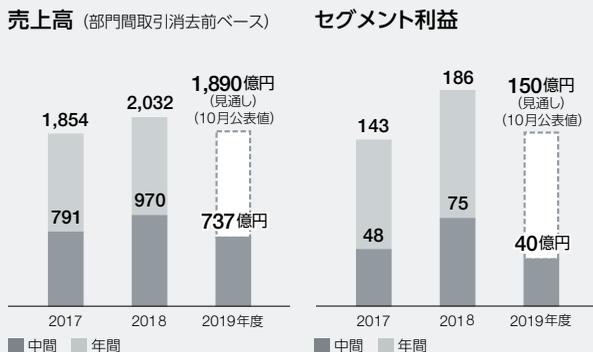
リテールファイナンス部門

北米での資産増加効果などに伴い、売上高は増収となりました。一方、セグメント利益は、前年同期の中国での債権回収に関する引当金戻し益がなくなったこともあり減益となりました。



産業機械他部門

自動車業界向けの鍛圧機械および工作機械の販売が減少したことに加え、半導体市場向けエキシマレーザー関連製品の販売減少もあり、減収減益となりました。



新中期経営計画

DANTOTSU Value

FORWARD Together
for Sustainable Growth

新中期経営計画では、新たな成長戦略3本柱を掲げます。①イノベーションによる価値創造、②事業改革による成長戦略、③成長のための構造改革——これら成長戦略3本柱に基づいた成長分野への重点投資を優先的に行うことで、需要の変動に左右されず、収益向上とESGの課題解決の好循環による持続的成長を目指します。

イノベーションによる価値創造

後付けでICT機能を付加する

「スマートコンストラクション・レトロフィットキット(仮称)」の提供を発表

5月

従来型建機に本キットを搭載することで、司令塔となる高度化されたICT建機と協調でき、ICT施工を可能にします。また販売だけではなく、サブスクリプションによる提供も予定しており、現場のデジタルトランスフォーメーションを一気に加速させることが期待されます。位置補正情報については(株)NTTドコモの「GNSS位置補正情報配信基盤」を活用し、スマートでクリーンな「未来の現場」の早期実現を目指します。



建設業界の中小事業者を支援する金融プラットフォーム新会社を設立

8月

(株)INCJ、SMBCグループと共同で建設現場のIoTデジタルデータを活用して金融機能を提供する(株)ランドデータバンクを設立しました。同社は決済サービスを皮切りに、将来的には保険やリースなど、決済以外のサービス事業も予定しています。中小建設事業者の財務体質強化により、国土交通省が目指す建設現場の生産性革命“i-Construction”を支援します。

事業改革による成長戦略



コマツマイニング(株)との統合によるシナジー発揮を加速するとともに、脱炭素の流れが強まる中、坑内掘りハードロック事業における市場ポジション向上を図っていきます。また、新興国をはじめとする成長市場においては、各地域の異なる市場環境や構造変化に即したオペレーション体制を強化していきます。

無人ダンプトラック運行システム専門組織

「AHS Center of Excellence」を新設

4月

米国アリゾナ州に新設した「AHS Center of Excellence」は、複数に分かれていた無人ダンプトラック運行システムに関する組織・機能を統合した専門組織です。お客さまのご要望にワン・フェースで素早く対応し、AHSに関わる戦略、生産計画、マーケティング、販売サポートや教育を提供することで、鉱山オペレーション全体の最適化を実現していきます。



▲イマーシブ社のシミュレータ

鉱山顧客向けのオペレータートレーニング会社「イマーシブ社」を買収

7月

豪州イマーシブ社は、鉱山機械向けシミュレータの開発・製造・販売を手掛けています。また、シミュレータを活用し、オペレーションの最適化を推進するトレーニングソリューションを提供しています。新たにイマーシブ社のソリューションをラインナップに組み込むことで、鉱山のお客さまの安全性・生産性の向上およびオペレーションの最適化により一層貢献していきます。

BHP社へ41台の超大型ダンプトラック930E-5を導入

9月

AHSを後付け可能な超大型ダンプトラックの最新モデル930E-5のサウス・フランク鉄鉱山(西オーストラリア ピルバラ地区)への41台導入に向けて取り組みました。コマツオーストラリア(株)では、これらダンプトラックやAHSを現地でサポートするため、新規雇用を含めて体制を強化します。

AHS:無人ダンプトラック運行システム

▼実験場で試験走行する超大型ダンプトラック930E-5(米国アリゾナ州)



7月

(株)KELKが世界初FFT解析を搭載した熱電EH振動センサデバイスを発売



▲ 熱電EH振動センサデバイス
KSGD-SV3

(株)KELKが発表した熱電EH振動センサデバイスは、モーターなどの回転機器に設置するだけで自己発電し、計測したデータを無線で送信、効率的な予知保全を実現します。また、「電池&配線レス」でメンテナンスフリーで

あることから、導入・運用コストを大幅に低減できます。様々な分野への活用を通じて温室効果ガスの削減やスマート社会の構築に貢献していきます。

FFT解析: 測定した振動を解析して周波数成分に変換
EH: 環境中の微小なエネルギー(熱、光、振動、電波等)から電力を得る技術

アパラチア鉱山跡地の森林再生プロジェクトに着手

コマツは4月、米国アパラチア地域にて鉱山跡地の森林再生プロジェクトに着手することを発表しました。NPO法人や米国農務省および森林局の支援を得ながら、2021年までに国有林約1,000エーカー(4平方キロメートル)を再生する計画です。このプロジェクトでコマツは、社員による植樹ボランティアなどに加え、森林と自然植生にやさしい持続可能な鉱山再生手法の普及に取り組めます。

▼ 米国アパラチア鉱山跡地



4月

9月

統合報告書「コマツレポート2019」発行

本年度より、すべてのステークホルダーの皆さまに向けて、中期経営計画をより深くご理解いただくための情報開示の一つとして、統合報告書「コマツレポート2019」を制作しました。中期経営計画における「成長戦略による収益向上(財務指標)とESG課題解決(非財務指標)の好循環で持続的成長を目指す」という価値創造モデルを中心に紹介しています。また、4月にはTCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)への賛同を表明しました。コマツは今後も更なる情報開示の推進に努めていきます。



詳細はウェブサイトをご覧ください。

<https://home.komatsu/jp/ir/library/annual/>

8月



芳田司選手



田代未来選手



2019世界柔道選手権東京大会でメダル獲得

8月25日～9月1日に開催された「2019世界柔道選手権東京大会」にコマツ女子柔道部から芳田(司)・連・田代・大野選手が出場し、各階級にて活躍しました!来年の東京オリンピックに向け、引き続き応援をよろしくお願いたします。

コマツ選手の試合結果

個人戦			男女混合団体		
57kg級	芳田 司	銀メダル	57kg級	芳田 司	金メダル
57kg級	連 珍羚 (台湾代表)	3回戦 敗退	70kg級	大野 陽子	金メダル
63kg級	田代 未来	銀メダル			

INFORMATION 見学会のご案内

株主の皆さまに当社へのご理解を一層深めていただけるよう、工場見学会を開催いたします。この機会にぜひご応募ください。



見学会の様子

ご見学内容は工場により異なります。また展示車両も変更の可能性がございます。

参加費
無料

申込期限

2019年12月16日(月) 消印有効

対象者

2019年9月末現在、当社株式100株以上を保有の株主さまとその同伴者さま1名まで(株主さまを含め1組2名まで)。ご参加者は18歳以上とさせていただきます。

注意事項:

ご応募が多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選結果の発送は、2020年1月中旬を予定しています。開催時間および概要に多少の変更が発生する可能性がありますので、詳細は当選通知にてご確認ください。現地までの往復交通費は株主さまのご負担とさせていただきます。地震・大雨といった自然災害発生などの諸般の事情により中止となる場合は、ハガキにご記入いただいた電話番号にご連絡させていただきます。

工場見学会 ハガキ記入要領

ハガキおよび郵送料は、株主さまにてご負担くださいますようお願い申し上げます。

63円
切手

〒107-8414

東京
都
港
区
赤
坂
2-3-6
コ
マ
ツ
グ
ル
ー
プ
行

- ① 希望コース番号
- ② 郵便番号
- ③ ご住所
- ④ 株主さまのお名前
- ⑤ 年齢
- ⑥ 電話番号
(日中連絡のとれるもの)
- ⑦ 株主番号*
- ⑧ 同伴者さまのお名前と年齢(1名まで)

* 株主番号は、同封の「配当金計算書」「配当金領収証」などに記載されています。



コース番号	開催場所	日時	定員	所在地	最寄駅	組立ライン(生産品目)
1	大阪工場	2020年 2月 6日(木) 13:30~	各回40名	大阪府 枚方市	京阪電鉄 枚方市駅	中・大型油圧ショベル、大型ブルドーザーなど
2		2020年 2月 7日(金) 13:30~				
3	小山/ 栃木工場	2020年 2月26日(水) 13:30~	各回50名	栃木県 小山市	JR小山駅	【小山】エンジン、油圧機器、アックス(車軸)など 【栃木】フォークリフト、ミニショベル、ミニホイールローダーなど
4		2020年 2月27日(木) 13:30~				
5	茨城工場	2020年 3月 4日(水) 13:30~	各回60名	茨城県 ひたちなか市	JR勝田駅	大型ダンプトラック、大型ホイールローダーなど
6		2020年 3月 5日(木) 13:30~				